

令和5年10月6日  
国土交通省関東地方整備局  
鬼怒川ダム統合管理事務所

## ダムの環境放流、まちか、で体験できる見学会を実施します

～参加者募集！最大毎秒100m<sup>3</sup>の放流を間近で体感～

五十里ダムでは、ダム下流域の河川環境をより自然な状態に保全するため、環境放流（フラッシュ放流）を10月20日（金）に実施します。

環境放流について知っていただくための見学会を開催します。見学会はダムの下流部で、放流を間近に見て、体験（しぶきが見えます）できます。

定員30名程度の事前予約制ですので、予約の上ご参加ください。定員になり次第締め切りさせていただきます。

なお、ダムの上流部の天端部分からは毎月の通常どおり見学できます。

- 1 開催日：令和5年10月20日（金）
- 2 集合時間：14：00
- 3 解散時間：15：15
- 4 集合・解散場所：五十里ダム下流部管理用ゲート入口（別紙参照）
- 5 参加費：無料
- 6 申し込み：事前予約（別紙参照）
- 7 定員：30名程度
- 8 締め切り：令和5年10月18日（水）12時

※荒天などにより中止になる場合があります。その際はHP、X（旧Twitter）及び参加者個別にお知らせいたします

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ  
宇都宮市役所記者クラブ 日光記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所

電話：028-661-7764 FAX：028-661-7784

副所長 舘野 悟（たての さとる）（内線：204）

調査課長 城田 健一（しろた けんいち）（内線：351）

# 10月20日(金) 五十里ダム環境放流見学会の参加者募集のお知らせ

五十里ダムでは、ダム下流域の河川環境をより自然な状態に保全するため、環境放流（フラッシュ放流）を3月から11月までの間、月1回の割合で実施しています。

男鹿川の河川環境を改善するために実施している環境放流について知っていただくための見学会を開催します。

【開催日時】 令和5年10月20日(金) 集合 14:00～解散 15:15

【集合解散場所】 五十里ダム下流部管理用ゲート入口  
※別紙参照 川治郵便局近く  
※集合場所付近には駐車場がありませんので、野岩鉄道・川治湯元駅からの徒歩をお薦めします。  
※なお、車でお越しの場合は、別紙にあります「川治温泉情報」に記載されている駐車場(P)を参照してください。(各自で責任を持って駐車をお願いします)

【募集人数】 約30名程度(小学生5年生以上。高校生以下の方は、保護者同伴をお願いします。)  
※申し込みの先着順となります

【申し込み方法】 ・申し込み受付は、令和5年10月6日14時から10月18日12時までの先着順とします。  
・申し込みは、参加申込書をダウンロードし必要事項を記入の上、鬼怒川ダム統合管理事務所・調査課までEメールでお申し込みください。

申し込みのEメール [ktr-kinuda50@mlit.go.jp](mailto:ktr-kinuda50@mlit.go.jp)

参加申込書に氏名、住所、参加者、連絡先等を明記の上お申し込みください。

参加申込書 ※申込書データ(Word)は以下のページにあります

<https://www.ktr.mlit.go.jp/kinudamu/kinudamu00868.html>

※手書きで記入したものをスキャンしたデータでも可。

(留意点) ※先着順で定員(30名程度)になり次第、申し込み受付を終了させていただきます。  
※受信後、折り返し確認のご連絡をさせていただきます。  
※個人(家族)を対象としているため団体での申込はご遠慮ください。  
※見学会終了後、簡単なアンケートにご協力をお願いします。

(その他)

- ・ 集合場所からダム下までは徒歩となります。サンダル履きやハイヒールでの見学会への参加はご遠慮願います。また、**放流時には水しぶきで服が濡れますので、雨合羽の用意をお願いします。**
- ・ 小雨でも見学会を開催しますが、荒天の場合は中止とさせていただきます。  
※中止の場合は、HP、X(旧 Twitter)及び参加者個別にお知らせいたします。  
※募集にあたっての収集した個人情報、本イベントに関する目的のみに使用します。

【問い合わせ】 国土交通省 関東地方整備局 鬼怒川ダム統合管理事務所 調査課  
電話:028-661-7764 FAX:028-661-7784  
メール: [ktr-kinuda50@mlit.go.jp](mailto:ktr-kinuda50@mlit.go.jp)

## 五十里ダム環境放流見学会の参加申込書

令和5年10月20日（金）に実施される五十里ダム環境放流見学会に参加したく申し込みます。  
先着順により見学会に参加できないことがあることを理解し申し込みます。  
なお、見学会終了後にはアンケートに協力いたします。

参加者	氏名	住所	連絡先（メールアドレス）	当日連絡のための携帯電話番号
代表者				
同業者 1				
同業者 2				

【問い合わせ】 国土交通省 関東地方整備局 鬼怒川ダム統管理事務所 調査課  
電話：028-661-7764 FAX：028-661-7784

【Eメールの送り先】  
ktr-kinuda50@mlit.go.jp

# ①環境放流とは

## ■環境放流について

ダム下流域の河川環境を、より自然な状態に保全する目的で行う放流を**フラッシュ放流**といい、五十里ダムでは**環境放流**と称しています。

五十里ダムでは、鬼怒川本川との合流部までの男鹿川（約2km）の河川環境改善を目的として、平成9年度から環境放流を行っています。放流は3月～11月までの間に月1回行われており、ダム下部のコンジットゲートからは最大毎秒100m<sup>3</sup>（小学校のプール1杯分の水が3秒で流れる量）の水が流れます。

放流前



放流後



環境放流時のダム直下

放流前



放流後



川治温泉街（薬師橋付近）

## ■環境放流の見どころ

<目の前でのゲートの開放>

環境放流は、ダム下部のコンジットゲートから放水されます。スローモーションのようにゲートが徐々に開き、大量の水が放出されていく様子はまるで映画のワンシーンのようで、五十里ダムではこのゲートを間近で見ることができます。



<日本最大級の放流量>

コンジットゲートが開放されると、放流される水の量は最大毎秒100m<sup>3</sup>にもおよび、減勢池の中はまるで嵐の海のようなです。

有名な黒部ダムの観光放水は毎秒10m<sup>3</sup>程度、宮ヶ瀬ダムでも毎秒30m<sup>3</sup>程度であり、それを超越する放流量は話題になること間違いありません。

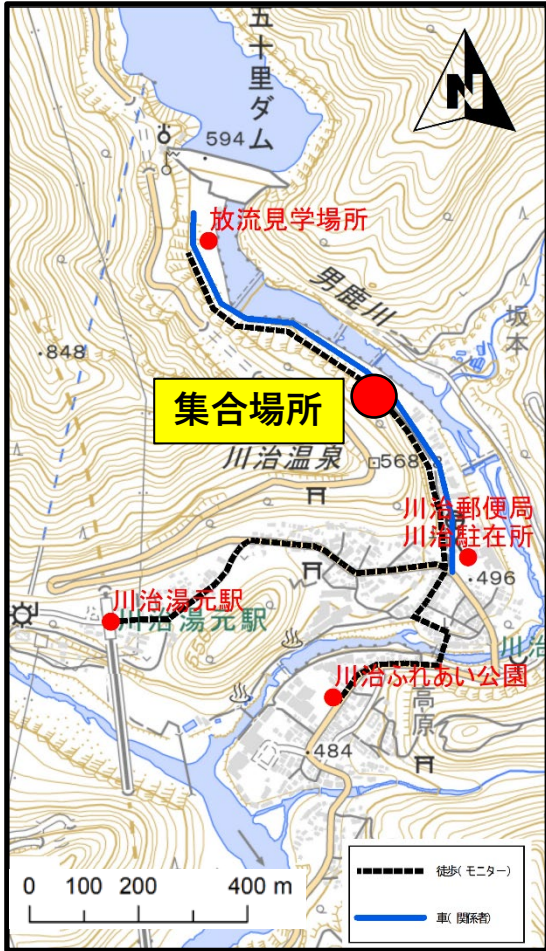


R2年実施時の映像  
※外部サイト  
<https://www.youtube.com/watch?v=wCw3UeqpLSU>

注意  
近くで見するには雨合羽が必要です。(ずぶ濡れになります。)  
セパレートタイプのものは「下」もお持ち下さい。

## ②環境放流の見学場所

### ■川治温泉街・川治湯元駅からの行き方



放流見学場所まで

川治湯元駅から1500m  
(徒歩19分程度)

川治ふれあい公園から1300m  
(徒歩17分程度)

【参考】

東武鉄道・北千住駅からの場合

北千住駅発 11:12

↓ 特急リバティ会津119号・会津田島行

川治湯元駅着 13:25

■帰り（北千住駅方面）

川治湯元駅発

・15:46

特急リバティ会津140号・浅草行

・16:26→17:00（新藤原駅）

→17:34（下今市駅）特急リバティけごん44号・浅草行  
新藤原駅、下今市駅で乗り換え必要

・18:32

特急リバティ会津152号・浅草行

### ■見学スペース(予定)



# 川治温泉情報

川治温泉は江戸時代より湯治の場として親しまれてきました。川治温泉街には気軽に利用できる温泉施設があります。水しぶきを浴びて冷えた体を温めてみてはいかがでしょうか。



## 共同浴場「薬師の湯」

男湯・女湯・混浴の3つの岩風呂の他、貸切風呂や低温サウナ、休憩所もありゆったりと寛ぐことができます。特に混浴露天風呂は男鹿川の目の前という開放的なロケーションで、ぬるめのお湯なのでのんびりと眺望をお楽しみいただけます。

営業：10:00~21:00

定休：水曜

料金：大人700円/子供350円



## 川治ふれあい公園の足湯

温泉街の中心、川治ふれあい公園内には温泉を利用した二つの無料の足湯「かわじいの湯」「おすびの湯」があります。

観光案内を兼ねた休憩所「かわじいふるさとの駅」やトイレもありますので、気軽にご利用ください。

利用時間：9:00~18:00

年中無休

